



特定非営利活動法人

医学統計研究会

Biostatistical Research Association

Newsletter No.3 (156)

2017.3.29

今年も「年度末」としての弥生です。桜近しの季節として外界は何となく華やいています。3月で「年度」としての「締め」をはかる事業としては、いささか厄介です。それでも皆様のご協力を得て、年度末の締めを漸くつけることができました。ありがとうございました。今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

1 春季セミナー岡山2017が以下の次第で開催されました[敬称略]。

日時：2017年3月11日（土）. 10時～17時.

会場：岡山市民会館（午前）203会議室,（午後）204会議室

プログラム：

開会挨拶：坂本 亘

座長：坂本 亘（岡山大学）

池田敏広：エフェクト・サイズを用いた代替エンドポイントの評価

吉川隆範：2重ベキ加法化変換の性能と評価

尾崎寿昭：形状不変モデルの適用

座長：藤澤正樹（あすか製薬株）

吉田 歩：体外診断薬の評価の標準化（線形関係式の推測と実際）

大佐賀智：フローサイトメトリーデータの解析手法について

吹谷芳博：多変量データの順序付け～多変量2標本問題への適用について～

座長：藤崎恒晏（医学統計研究会）

米山昭成（新日本科学（株））：血中濃度曲線の分解と解釈

坂本 亘（岡山大学）：ハミルトニアンモンテカルロ法について

後藤昌司・松原義弘：統計的グラフィクスの研究・開発：想いだすこと・思うこと

閉会挨拶：後藤昌司

昼の部に16名、課題検討会に18名の方々が参加されました。昼の部では、最先端の話題から深耕された研究の過程と結果が報告され、活発に議論されました。課題検討会には、森 裕一先生、栗原考次先生が参加され、旧交を温めるとともに、最近のニュースを入れた楽しい情報交換の場となりました。



—春季セミナー岡山2017でのひとこま—



－課題検討会でのひとこま－

- ② スプリング・フォーラム2017を以下の次第で開催いたします【敬称略】。
 日時：2017年4月1日(土) (一部)12時30分～17時 (2部)18時～20時
 会場：千里東町公園 (大阪：千里中央)
 世話人：池田敏広・尾崎寿昭・吉川隆範
 多くの方々にご参加いただき、多種多様な話題による懇談で楽しく盛り上がっていただくと幸いです。
- ③ 平成29年度第1回通常総会を以下の次第で開催いたします。
 日時：2017年5月27日 (土) 13時～14時
 会場：豊中中央公民館
 議題：今後のニューズレターで改めて、ご連絡いたします。
- ④ (1)特定主題シンポジウム2017「医薬品開発における意思決定の過程」を以下の次第で開催いたします。
 日時：2017年6月17日 (土)
 会場：エーザイ(株)小石川ナレッジセンター

(定例会[大阪]O2017-9-16, 定例研究会[東京]T2017-9-16と共催)

(組織者) 杉本知之・米山昭成・勘場 貢

10月

- *10月12(木)-13日(金) 大分統計談話会・第56回大会 (会場)富士通大分システムラボラトリ
10月20日(金) 定例研究会[東京]T 2017-10-20 (会場)ファイザー(株) 会議室
10月21日(土) 定例シンポジウム2017「医療で必要とされる統計的基礎知識」
(会場)ファイザー(株) 会議室
(組織者)河合統介・杉本知之・丸尾和司

11月

- 11月15日(水) 定例会[大阪]O2017-11-15・定例研究会[東京] T 2017-11-15 : 合同例会 (会場)和歌山
*11月16日(木)-17日(金) 日本計算機統計学会第31回シンポジウム (会場)和歌山

12月

- 12月2日(土) ウィンター・フォーラム2017/平成29年度第2回通常総会 (会場)豊中中央公民館
12月15日(金) 定例研究会[東京] T 2017-12-15 (会場)ファイザー(株)会議室

2018年1月

- 1月20日(土) 定例会[大阪]O 2018-1-20 (定例研究会[東京] T 2018-1-20と共催)
(会場)未定

2月

- 2月2日(金) 定例研究会[東京] T 2018-2-2 (会場)生涯学習センターばるーん
2月3日(土) 特定主題シンポジウム2018「検討中」 (会場)アステラス製薬(株)
(組織者)山口祐介・伊藤雅憲・河合統介
*2月8(木)-9日(金) 大分統計談話会・第57回大会 (会場)富士通大分システムラボラトリ

3月

- 3月10日(土) 定例会[大阪]O2018-3-10 (定例研究会[東京] T 2018-3-10と共催) (会場)未定

編集後記：大学で医学統計学の「講義」を担当していた折、終りの10～15分を「講義余録」にあて、諸種の話題についての雑学を紹介した。その一つが「笑の科学」である：柳田国男（『不幸なる芸術・笑の本願』、1979）に依れば、「上方あたり人間は懇意な者のために笑ひ、見馴れる人に対しては笑はぬだけの差別を立てて居るが、関東以北では無邪気な者ほど無差別に笑って居る」とある。また、武士道を紹介した新渡戸稲造は『日本人にはユーモア感覚はあるのか』とよく聞かれる。私は『もちろん。しかも大いに！』と答えることにしている。ただ、ユーモアは植え替えが難しい繊細な植物である。冗談やしやれが、小さく可憐な花をひと時咲かせる雑草だとすれば、ユーモアは、生育の環境をえり好みするがゆえに美しい、蘭なのだ」と名台詞を吐いている。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・名和田 潜

Newsletter 編集：

後藤昌司・松原義弘・坂本 亘・富金原 悟・河合統介・藤澤正樹・杉本知之・大門貴志・伊藤雅憲・吉川隆範

連絡先：医学統計研究会 事務局 [吉田 舞・後藤 孚]

〒560-0085 豊中市上新田2丁目22-10-A411号

Tel & Fax : 06-6835-8790 / e-mail : bra_goto@ybb.ne.jp / URL: <http://www.bra.or.jp>

本ニューズレターの転載は全文・部分を問わず禁止させていただきます。